

水冷式30トン手動ホットプレス（実験室用）

商品番号: XP52



前書き

KINTEKの手動ホットプレスは、30トンの圧力、300°Cまでの加熱、および水冷機能を備えています。バッテリー研究、熱可塑性プラスチック、複合材料成形のために設計されています。精密なPID制御、100x100 mmの加熱プラテン、および0~150 mmの調整可能なギャップにより、高品質な試料作製を保証します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
バッテリー電極プレス	制御された熱と圧力下で、リチウムイオン電池および全固体電池の電極フィルムをカレンダーリングまたは積層します。	均一な密度と厚さを実現し、バッテリー性能を向上させます。
ポリマーフィルム成形	引張試験または光学分析用の熱可塑性プラスチックフィルム、ブランク、シートの圧縮成形。	精密な温度制御により、材料の劣化を防ぎます。
複合材料積層	構造試験用の炭素繊維またはガラス繊維強化ポリマー積層板の製造。	均一な圧力分布により、ポイドのない積層体を保証します。
分光分析用試料作製	一貫した厚さと表面仕上げで、XRF分析用のKBrペレットまたは溶融ビーズを作製します。	信頼性の高い試料の一貫性により、正確な分析結果が得られます。
セラミック粉末加圧成形	材料研究での焼結試験用に、セラミックグリーン体を冷間または温間プレスします。	高い加圧力により、高密度で取り扱い可能なグリーン体が得られます。
医薬品錠剤開発	処方研究のために、特殊な金型を使用して粉末混合物を小ロットで錠剤に圧縮成形します。	調整可能な圧力により、錠剤の硬度と溶出性を最適化できます。
プラスチック溶接研究	溶接強度とプロセスパラメータを研究するために、熱と圧力で熱可塑性プラスチック部品を接合します。	一貫した加熱と圧力により、再現性のある溶接品質が保証されます。
ゴム加硫	材料特性を評価し、架橋条件を最適化するために、金型内でゴム配合物をキュアします。	均一な温度分布により、加硫不足や過加硫を防ぎます。

パラメータ	値
モデル	XP52
動作温度範囲	0~300 °C
加熱電力	600 W
プラテンサイズ	100 × 100 mm
プラテンギャップ調整	0~150 mm
動作圧力	0~30トン
冷却方式	循環水冷

パラメータ	値
電源	AC 220 V, 50 Hz
寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	245 × 175 × 500 mm
重量	60 kg